

年末や年度末の時期になると、多重債務問題の相談が多く寄せられます。

【多重債務とは？】

借金返済のために複数の消費者金融やクレジット会社から借り入れを繰り返すことにより、借金が雪だるま式に増えて返済ができなることです。

最近では、長引く不況による収入減や、失業により多重債務に陥る人も増えています。

【多重債務者の一般的な状況】

多重債務者の多くは、次のような状況に置かれます。

- 借金返済のための借金を繰り返し、状況を悪化させています。
- 日々の取り立てに追われて余裕を失い、冷静な判断ができなくなります。(ヤミ金融に手を出してしまう人もいます。)
- 誰に相談して良いかわからず苦しみ、追いつめられ、自殺してしまう人もいます。

多重債務になってしまったら、一人で悩まず、まず相談しましょう！

城里町消費生活センター(コミュニティセンター城里2階 産業振興課内)

☎029-288-3111 (内線385)

開設日 毎週 月・水・金曜日 午前9時～午後4時

専門の相談員が、皆様のご相談に応じます。お気軽にご相談ください。

文芸しるさと

短歌

紫蘇の実を摘めばいとしき香
き日の母の面影母の香りす 青柳 京子
再訪の秋色深き南禪寺杵き歳
月想ひたり夫と 大森 久子
幼孫の爪を掴みつつこの柔き
手が掴む遙かな未来を思ふ 渡辺千紗子
大地震に新築の家を計画す
地下六メートルの柱うち込む 山形 式妙
むくげ花今日も咲きつぐ薄桃
色に心ゆたかな潤いくるる 所 美恵子

俳句

菊日和シルバー団体様入苑
今瀬多代美
椋鳥を集め過ぎたる木の悲鳴
鯉渕寿美恵
曼珠沙華畦道多き棚田なり
仲田まちゑ
金木犀香り豊かに茶の旨し
いそべきよ
夕空や椋鳥群るる交差点
飯田 勇一
グライダーの空中散歩曼珠沙華
森 静江

赤い羽根付け胸元の明るかり

飯村 昭子

「ふだん着がいい」と先生の風邪薬

竹内 幸子

里の家堂々と見え十三夜

一杉 常子

鐘の鳴る幸せの丘秋桜

寺門 孝子

ゆりかもめ糶声ひびく被災港

瀬谷 博子

久方の邇上の鞋持ち客来る

岩下 金司

光陰の過ぎ行くまに冬桜

田口 勝元

川柳

秋深し紅葉色どる孫のかお
市川 義子

震災で屋根の葺き替え間にあ
わず
青木新三郎

腰に肩痛みこらえてへばゴルフ
富田 多蔵

春を待つ青い芽を出したまね
ぎも
飯村 孝一

他人の手を頼らずいそしみ百歳
とは誠に立派吾もあやからむ
杉山みちこ

山里の道に落葉は降り積もり
落葉さらひて積みし今頃
鶴田 すが

大病も家庭不和なく迎えられ
あなたと出会い嬉し金婚
菌部 光子

韓国の世界遺産を回り見て若
き己の喜寿祝いかな
富田 欽子

紅葉せる裾野をみせて秋空に
紫峰筑波はきりと聳ゆ
枝 不美

いつまでの命なるらむあめつち
や人のめぐみに生きざるわれは
片見 和枝

山間のなだりに咲ける「そばの
花」入り陽に光りて白き目にし
む
川上千代子

植え替えし秋明菊の白き花や
さしく揺れる晩秋の風に
萩谷登喜子

昭和初期我が母校西小の活
気はいずこと想い出多き
川原 清

藤原の兵士の御霊鎮めたる中
尊寺は世界遺産となりぬ
坪井きよ子

はなれ住む娘よりの電話手にと
れば「くじけないで」の新書おく
りしと
多田志保子

紅葉輝るいで湯の宿に息子等
と来て更け行く夜を惜しみつ
つ語る
島 愛子

詞「月に叢雲花に風」とふ
はなれ住む娘よりの電話手にと
れば「くじけないで」の新書おく
りしと
坪井きよ子